

Title	語文 第89輯 表紙/目次
Author(s)	
Citation	語文. 89
Issue Date	2007-12-10
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/69092
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

平成十九年十二月十日発行
 平成元年十二月五日学術刊行物認可

語文

大阪大学国語国文学会

第八十九輯

『とはずがたり』の「墨染めの袂」 ——後半部における二条の着衣描写について——	高嶋 藍	1
『本朝二十不孝』論 ——二十の不孝譚——	浜田 泰彦	11
泉鏡花『春昼』『春昼後刻』論 ——その〈風景〉と「霞」をめぐって——	西尾 元伸	35
裏側から読む「心」 ——「フ・ダノ」並列の変遷—— ——例示並列形としての位置づけについて——	出原 隆俊 岩田 美穂	25 48
紹介 滝川幸司著『天皇と文壇——平安前期の公的文学』	石原 のり子	59
紹介 田島智子著『屏風歌の研究 論考篇・資料篇』	丹下 暖子	60
彙報		62

前号（語文88輯） 目次

伊勢から中務へ

— 詠法の継承 —

加藤 雄一

翻弄される昔男

— 『伊勢物語』の「色好み」「つれなし」と冠される女を視点として —

木下 美佳

『大鏡』における藤原隆家

— 美仁親王・輔仁親王を視座として —

石原 のり子

定家本伊勢物語の展開

— その変わらざる表記をめぐって —

加藤 洋介

中古日本語のトキ節に見られる文法的特徴

黒木 邦彦

平成十八年度卒業論文・修士論文・博士學位論文（課程）題目

平成十八年度受贈図書

平成十九年度講義題目

集報